



ま な び や

令和7年度 3月号
R8. 2. 27 発行
海田町立海田小学校



学校経営理念「心と心が響き合う学校」

学校教育目標「感性を磨く ～気づき 考え 行動する 海小っ子の育成～」

私たちはこんなに成長しました！～おうちの人へありがとう～

2月19日(木)、今年度最後の参観日を行いました。お忙しい中、多くの保護者の皆様にご来校いただき、温かな眼差しで子供たちの姿を見守ってくださったことに心より感謝申し上げます。各学年、この1年間で学んできた成果を工夫して発表する姿やこれまでの自分を振り返り、自他共に成長を喜び合う姿をご覧いただきました。どの教室からも一生懸命準備してきた子供たちの緊張感と、それをやり遂げた充実感があふれていました。特に子供たちが伝えたかったのは、大好きな保護者の方への感謝の気持ちです。今年度もあと1か月わずかとなりました。この参観日を大きな節目として、教職員一同、次のステップへと最後までしっかり寄り添ってまいります。



交通班の会～命を守るバトンを引き継ぎ～

2月19日(木)、参観日の後、校外役員さんと一緒に、新しい登校をスタートさせる交通班の会を行いました。新しい班長・副班長は、この日を迎えるために、事前学習を2回行っています。新しい旗、新しい笛をもらい、自分の名前を書く姿に緊張感とやる気を感じました。

これまでの班長・副班長は、暑い日も寒い日も、下級生の歩調に合わせて安全に登校してくれました。新しい班長・副班長も「安全第一」で命を守るバトンを引き継ぎ、班のまとめ役として成長していくことでしょう。地域の皆様、保護者の皆様、新体制となる登校班をどうぞ引き継ぎ、温かい見守りや声かけをよろしくお願いいたします。



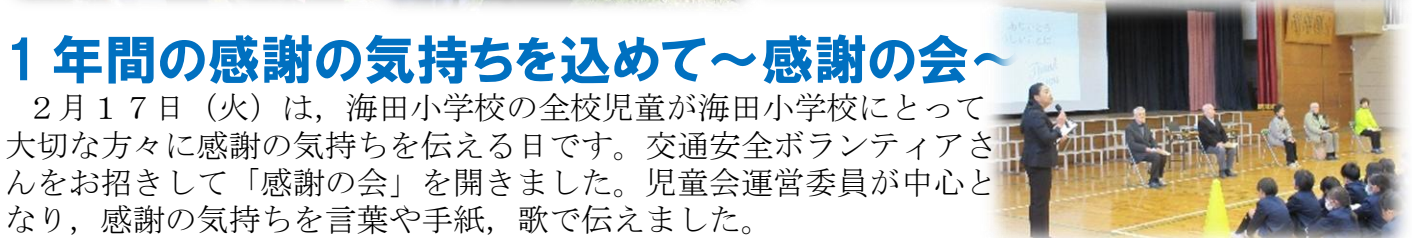
もうすぐ卒業、感謝の気持ちをこめて～花育～

2月18日(水)、地域の小沢園芸様を講師にお招きし、6年生を対象とした「花育」教室を開催しました。これは、これまで大切に育ててくださった家族へ、卒業を前に「ありがとう」の気持ちを形にして伝える取組です。まず花の扱い方や花を美しく見せるコツを教わりましたが、大切なのは相手のことを思って花材を選んだりアレンジしたりすることだということをお伝えいただきました。送る人が喜ぶ顔を思い浮かべながら、丁寧に仕上げている姿から、最上級生としての心の成長が感じられました。完成したアレンジメントは、参観日に直接、メッセージと共に感謝の気持ちを声に出して手渡すことができました。



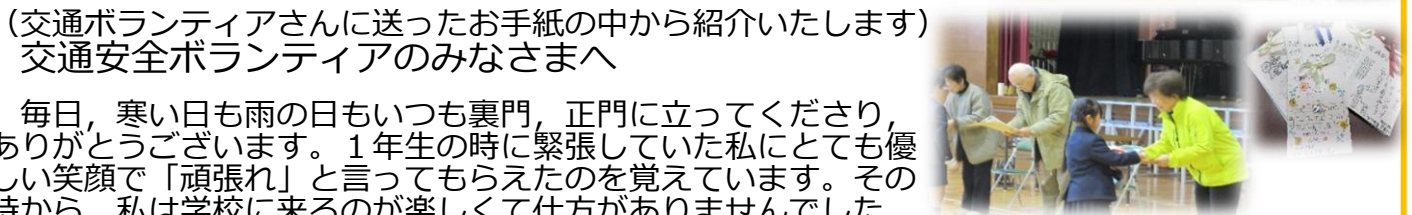
1年間の感謝の気持ちを込めて～感謝の会～

2月17日(火)は、海田小学校の全校児童が海田小学校にとって大切な方々に感謝の気持ちを伝える日です。交通安全ボランティアさんをお招きして「感謝の会」を開きました。児童会運営委員が中心となり、感謝の気持ちを言葉や手紙、歌で伝えました。



(交通安全ボランティアさんに送ったお手紙の中から紹介いたします)
交通安全ボランティアのみなさまへ

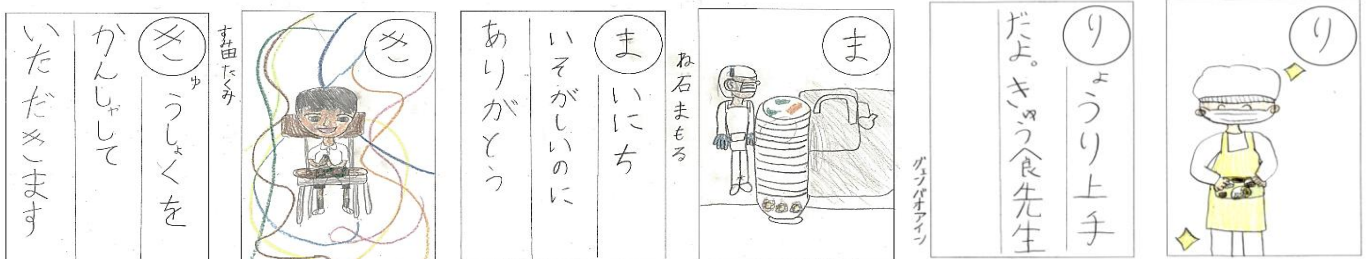
毎日、寒い日も雨の日もいつも裏門、正門に立ってくださり、ありがとうございます。1年生の時に緊張していた私にとっても優しい笑顔で「頑張れ」と言ってもらえたのを覚えています。その時から、私は学校に来るのが楽しくて仕方がありませんでした。そんな学校の楽しみをつくってくださったのが、交通安全ボランティアさんです。いつも「頑張ってるね。」という言葉に応援してもらっていました。だから中学校になって、苦手な友達づくりのためにもボランティアさんのやさしい笑顔を思い出して、たくさん話しかけていきたいと思えます。1年生・2年生…と私たちの成長していく姿を見守っていただきましたが、中学校になると私たちの成長する姿を見ていただくことができなくなります。でも毎朝あいさつをしているときに、私たちのことを思い出してくださったら、とても嬉しいです。これからも海田小のたくさんの人を笑顔にしていってください。
【6年 沼田 莉音】



毎日、雨の日も暑い日もそして雪の日も、子供たちの登下校を見守ってくださり、本当にありがとうございます。これからもどうぞよろしくお願ひいたします。

給食かるたをプレゼント～おいしい給食ありがとうございます～

2年生では、学級活動「感謝して食べよう」の学習で、給食調理員さんに感謝を込めて、給食かるたを作ってプレゼントをしました。手作りで、安心安全、おいしい給食は、全校児童の楽しみです。宮田栄養士を始め海田町の栄養士部会では、「おいしい給食」はもちろんのこと学校給食における食品ロス削減の取組にも取り組んでいます。1月22日(木)のメニュー「野菜たくさんドライカレー」は、従来の給食レシピである「やさいたっぷりカレー」をアレンジして考案され、献立表で保護者の皆様にも紹介されました。見た目もいつもと変わらず、おいしくいただくことができました。



子ども司書認定式～本の魅力を伝える、読書リーダー誕生～

読書が大好きな児童が、図書館の仕組みや本の魅力を伝える技術を学び、子供の読書活動を推進するリーダーを育成する広島県の取組「子ども司書養成講座」、今年も5、6年生の4名の児童が1月31日（土）に広島県民文化ホールでの子ども司書認定式に参加しました。2月3日（火）の全校朝会では、学校長が子ども司書認定式の様子を紹介すると共に、認定された4名の児童にインタビューをしました。

① 認定式に参加した感想を聞かせてください。②あなたにとって読書とは何ですか？

5年 福間 仁志

- ① 緊張したけれど、いろいろな本を知ることができました。認定式の後、講演を聞いて原爆はとてよくないものだと知ることができました。後世に伝えるためにも、被爆者の言葉を大切にしないとけないと分かりました。
- ② 本からいろいろな世界が見えるし、言葉も知ることができます。そして言葉から想像力がつき、知らない世界がどんどん広がることが魅力です。

6年 足立 伊

- ① ステージに立って認定証をもらったので、いままでになくくらいドキドキしたけれど、今まで頑張ってきてよかったと思いました。
- ② 1つ1つが違うとても面白いもの。

6年 中村 優希菜

- ① 緊張をしました。けれど、認定式後の他校の人とのPOP交換のときに、本についてたくさん話し合うことができて楽しかったです。
- ② 本は、新しい視点を与えられるものです。本にはたくさんのジャンルがあり、飽きません。人によって感想が違うので、自分も人とは違う感想をもつことができます。知らなかった遠い場所のことも本を読むことで想像がしやすく、その場所のことをイメージしやすくなるのが魅力です。

6年 安井 晴太

- ① いろいろな学校のいろいろな人たちと交流することができました。自分とは違う考え方やとらえ方を知りました。また、同じ本でPOPを作っても他の人が作ったら、まったく違うものになっているのを見て、新しい発見がいくつもありました。
- ② 日常の一部。



たくさんの海小っ子俳句名人が誕生しました！

本校では、「けんみん文化祭文芸祭」や「お～いお茶新俳句大賞」を中心に俳句づくりに挑戦しています。子供たちは、自分で感じたことや思ったことを五・七・五のリズムにのせて、のびのびと思いのままに表現しています。今回はなんと全校で1300句の応募があり、その中から学校賞を選出して「いいじかんの部屋」近くに掲示しています。どうぞ、学校にお越しの際は、子供たちの力作をご覧ください。心豊かに自由に表現する俳句名人ぞろいです。



「人権の花」ヒアシンスが開花～思いやりの心が開きました～

12月から大切に育ててきた「人権の花」のヒアシンスが、少しずつ開花してきました。今年に入り、急に寒くなる日が続き、ヒアシンスの成長も例年よりゆっくりでしたが、毎日欠かさずお世話をしてきた1年生の努力によって、少しずつ小さく大きくなりました。花を育てる経験から学んだ「相手を思いやる気持ち」が、しっかりと根付いたことを子供たちの笑顔や子供たちの掲示物から感じ取ることができました。



海小っ子の活躍を応援・紹介します！

令和7年度 あいさつ標語授業作品

○校長賞

6年	岡 誇太朗	あいさつは	何にもまさる	オモテナシ
6年	沖野 凜太郎	あいさつは	皆を笑顔に	する言葉
5年	西尾 悠	挨拶で	元気に行くよ	学校に
4年	北林 花奈	あさからね	きこえてくるよ	あいさつが
3年	成松 花	あいさつは	朝一番の	エネルギー
2年	打越 小春	あいさつで	ころところ	ぽかぽかだ
1年	松村 奈々花	「さようなら」	ことばはすてき	「こんにちは」

○委員会賞

6年	近藤 一磨	校門で	響く挨拶	元気出る
6年	津田 愛叶	おはようと	えがおのはなが	さきそろう
5年	佐古 茉奈美	挨拶は	気落ちを良くする	合言葉
4年	河上 祥太郎	あいさつで	どんどん広がる	笑顔の輪
3年	亀田 明里	あいさつで	え顔まん点	いい気持ち
2年	根石 真守	あいさつで	みんなにえがお	とどけたい
1年	東森 晴翔	あいさつは	せかいの人を	つなげるよ

中国新聞社 青春文学館

1年 吉川 希星

カイトチャレンジカード

1年 日浦 一花
 3年 深井 春来 助田 紗菜
 4年 新井 春太 戸野美乃里 河村 咲空



応援しています！

令和7年度スポーツ庁長官賞争奪 日本生命杯
 第5回全日本少年少女空手道選抜大会中国地区代表
 女子個人形出場 2年 三上 葵衣

(2月27日(金)～3月1日(日)まで大会があります。全校で応援しています。)

サッカーボールを寄贈していただきました

2月3日(火)にヴァリアモーレ安芸の監督と選手3名、そして「米のカツヤ」代表取締役社長打川様が来校され、サッカーボール5個を児童のために寄贈してくださいました。本校では、6年生児童が代表として受け取りました。そのあと、ヴァリアモーレ安芸の選手の皆様のご厚意で、6年の代表児童と5年生の有志で短い時間でしたが、一緒にミニゲームをしていただきました。とても短い時間でしたが、選手との交流はよい刺激となり、思い出となりました。いただいたサッカーボールは、大切に使用させていただきます。



卒業証書授与式についてのご案内とお願い

日時：3月19日(木) 9:00～(入場完了 8:50)

先日、ご案内した通り、式へは5年生が在校生代表として参加いたします。1～4年生までは休校となります。午前中は式のため、本校グラウンドに遊びに来ないようご協力をよろしくお願いいたします。

申し込みをされた卒業生の弟妹児童は制服・白靴下着用で保護者の皆様と一緒に登校、参加してください。